



「お楽しみは、
お土産から」

はじめよう！
歴史感じる

金沢

KANAZAWA

北陸 ゆるり旅

HOKURIKU
YURURI
TABI



金沢駅東広場・鼓門

津幡

TSUBATA

義仲と巴の
魅力をめぐる旅



源平倶利伽羅合戦図屏風
(倶利伽羅神社蔵)



小矢部

OYABE

金沢市

津幡町

小矢部市

TOYAMA

ISHIKAWA

源義仲騎馬像



親子で楽しめる
まつりや歴史、
自然が満載！





源平倶利伽羅合戦図屏風 (倶利伽羅神社所蔵)

NHK大河ドラマ誘致プロジェクト 「義仲と巴」

義仲の魅力 人物紹介

木曾義仲(源義仲)

平安時代末に活躍した信濃国(長野県)の武将。平家の専横に対して、平家追討の兵を挙げ、倶利伽羅峠で平家の大軍を撃ち破り、平家を都落ちさせる。入京後、後白河法皇と対立し、源頼朝が派遣した源義経らの軍勢に敗れ、31歳で討ち死にした。

巴御前

「平家物語」によれば「色白く髪長く容顔まことに優れたり」という美人で、「強弓精兵一人当千の兵者(つわもの)」であったという。義仲学兵後は女武者としてともに戦った。最後の戦いで、義仲とともに死ぬことを願ったが、義仲に諭され落ち延びていったと伝わる。

大野湊神社

打木瀨神社



平知度首塚
倶利伽羅峠の戦いで討ち死にした平知度(平清盛の七男)を弔うために築かれたと伝わる。



波自加彌神社



平岡野神社

JR金沢駅西口から徒歩1分。平家追討の際、当社周辺に義仲軍が布陣したと伝わる。

二俣いやさか踊り



倶利伽羅峠の戦い

平家追討の兵を挙げた木曾義仲は、寿永2年(1183)5月、北陸道を進軍してきた平維盛率いる平家軍と倶利伽羅峠で対峙。殖生八幡宮で戦勝祈願した義仲は、深夜、角に松明を掲げた牛500頭を平家の軍勢に突入させる。不意をつかれた平家軍は、逃げ場を失い、多くの将兵が討ち取られた。奇襲作戦「火牛の計」を用いて平家軍を撃ち破った義仲は、源氏一族の中でいち早く入京を果たし、新しい時代を築く礎となった。



殖生護国八幡宮
(国指定重要文化財)
倶利伽羅峠の戦いに先立ち、木曾義仲が戦勝祈願したことで知られる。宝物殿には義仲が奉納した戦勝祈願文が展示・公開されている。



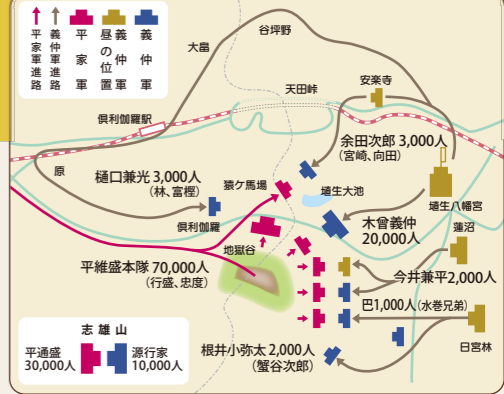
源平ライン
源平の戦いの歴史をたどるコース。



松尾芭蕉に慕われた木曾義仲

江戸時代の俳聖 松尾芭蕉は木曾義仲を慕い、「奥の細道」で義仲を偲んだ句を詠んだ。倶利伽羅峠には芭蕉の句碑が建立されている。

倶利伽羅合戦要図



歴史年表

1154 久寿元年	駒王丸(後の義仲)、武蔵国(埼玉県)に生まれる。
1155 久寿2年	駒王丸の父 源義賢が源義平に討たれる。駒王丸、信濃国(長野県)の中原兼遠のもとに逃れる。
1166 仁安元年	駒王丸、元服して「木曾冠者次郎源義仲」を名乗る。
1180 治承4年	以仁王が平家追討の令旨を発する。9月、義仲、挙兵する(27歳)
1181 養和元年	義仲、平家方の城氏を横田河原の戦いで撃ち破る。
1183 寿永2年	5月、倶利伽羅峠の戦い 義仲、奇襲作戦「火牛の計」を用いて平家軍を撃ち破る。7月、義仲、入京。 11月、義仲、後白河法皇から「朝日將軍」の称号を賜る。 11月、義仲、後白河法皇と対立。 法皇は源頼朝に援助を求める。
1184 寿永3年	源頼朝、源範頼・源義経を京へ派遣。 義仲、征夷大將軍に任ぜられる。 義仲、範頼・義経に攻められ、粟津ヶ原(滋賀県)で討ち死にする(享年31)

義仲と巴の魅力を全国に!

<http://www.yoshinaka.info/>

木曾義仲と巴御前の情報が満載! 義仲の波瀾万丈な人生を描いたオーディオドラマ『猛将 木曾義仲～乱世に開いた希望の花～』も試聴できます。



豪華絢爛な百万石まつりや
桜色に染まる八重桜まつりは必見。
季節の彩りを感じるイベントの数々。



祭り &

FESTIVAL・EVENT

風物詩

TRADITION



津幡町 俱利伽羅さん八重桜まつり
小矢部市 ◎4月下旬～5月上旬 **MAP C-3**

俱利伽羅山頂の公園一帯には、約6,000本の八重桜が植えられています。河北潟や日本海、立山連峰の眺望と八重桜が咲き誇る景色を同時に楽しめます。

津幡町 **小矢部市**

歴史国道イベント

『くりから夢街道ウォーク』

加賀・越中源平大綱引き合戦

◎4月下旬 **MAP C-3**

俱利伽羅峠の戦いをモチーフに、長さ120m・太さ12cmの大綱を石川県津幡町と富山県小矢部市のそれぞれで募った参加者で引き合う「加賀vs越中の大綱引き合戦」を俱利伽羅古戦場で開催。大綱引きの後は八重桜が咲き誇る歴史国道を、俱利伽羅山頂から武者行列とともに散策します。



津幡町 大滝流しそうめん

◎7月20日～8月31日 **MAP A-3**

津幡町河合谷地区にある木窪大滝。夏場には、滝見舞台での流しそうめんやイワナの掴み取り、秋には紅葉狩りと毎年10,000人を超える観光客が訪れます。



小矢部市 メルヘンおやべ源平火牛まつり

◎7月最終土曜日 **MAP B-4**

俱利伽羅峠の戦いで、木曾義仲が用いた奇襲作戦「火牛の計」をモチーフにしたユニークなイベント。重さ約700kgのわらの火牛が市街地を疾走する様子は迫力満点!

金沢市 金沢百万石まつり

◎6月第1土曜日 **MAP D-1**

加賀藩祖 前田利家公をしのび、利家が金沢に入城した6月に行なわれる一大イベント。豪華絢爛な百万石行列をメインに、金沢らしい華やかな催しが数多く繰り広げられます。



津幡町

くりからさん万灯会

◎8月中旬 **MAP C-2**

俱利伽羅不動寺西之坊風凰殿では、毎年8月に「くりからさん万灯会」が行われます。境内いっぱいにお供えされた灯明(とうみょう)で幻想的な世界が夏の夜に浮かび上がります。

TEL.076-288-1828

金沢市 金沢市消防出初式

◎1月5日以降最初の日曜日 **MAP D-1**

加賀とびは、前田家江戸屋敷の消防隊が始まり。1月初旬、加賀とびの伝統を受け継ぎ、出初式が勇ましく行われます。寒風の中の裸放水と、はしご登りの妙技は見応え十分です。





小矢部市 城山公園 MAP B-3

加賀百万石の礎を築いた前田利家の甥 前田利秀が居城した今石動城跡。春には約600本のソメイヨシノが咲き誇り、多くの花見客が訪れます。



津幡町 禁酒の碑 MAP B-3

大正15年に、老朽化した河合谷小学校の改築費45,000円を捻出するため、村をあげての禁酒が実施され、それを知らしめるために建てられたもの。現在は、河合谷ふれあいセンターの前庭に置かれています。
TEL.076-287-1001 (河合谷ふれあいセンター)



金沢市 金沢城公園 MAP D-1

加賀藩前田家の居城を整備した都市公園で、国の史跡に指定されています。石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫(金沢城土蔵)は国指定重要文化財。玉泉院丸庭園のライトアップは見応えがあります。

先人たちが
歩んできた軌跡に触れ、
歴史ロマンに思いを馳せる



歴史 & 史跡

HISTORY HISTORIC SITE



金沢市 尾山神社 MAP D-1

明治初期に建てられた、前田利家まつる神社。ギヤマンのある和漢洋折衷の神門がシンボルです。
TEL.076-231-7210



金沢市 長町武家屋敷跡 MAP D-1

藩政時代に加賀藩の中級武士が暮らしていたところであり、細い路地や土塀、長屋門は往時の姿をとめています。毎年12月上旬から3月中旬までは、雪から土塀を守るために薦(こも)が掛けられ、金沢の冬の風物詩となっています。



津幡町 津幡ふるさと歴史館 「れきしる」 MAP C-2

加賀・能登・越中の三叉路を望む高台の津幡城跡に位置しており、津幡町の歴史を知ることができます。

開館 / 10:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館 / 毎週月曜日(祝祭日の場合は、直後の休日でない日)、年末年始、展示替期間
TEL.076-288-2101



小矢部市 埴生護国八幡宮(国指定重要文化財) MAP C-3

平安時代末期の武将 木曾(源)義仲が、「倶利伽羅峠の戦い」の前に戦勝祈願した古社。勝運・恋愛運のパワースポットとして注目されています。
TEL.0766-67-1220(※宝物殿の見学は有料・要予約)



外観



小矢部市 MAP C-4

津沢あんどんふれあい会館

津沢夜高あんどん祭で用いられる大行燈が展示されており、一年中、祭りの雰囲気を感じることができる施設。あんどんの給付け体験もできます。
開館 / 10:00~16:00 TEL.0766-61-3531



津幡町 MAP C-3

倶利伽羅不動寺 山頂本堂

日本三不動のひとつ。養老2年(718)、インドの高僧 善無畏三蔵法師が倶利伽羅不動明王の姿を彫刻された尊像を安置したことが始まりと伝えられています。
開館 / 9:00~17:00 TEL.076-288-1451



金沢市 大乗寺丘陵公園 MAP E-1

金沢市街と日本海までのパノラマを一望でき、標高の違いによる眺望の変化を楽しめます。四季折々の花木が植えられ、特に「つつじ園」は満開時期を迎えると壮観です。



金沢市 兼六園 MAP D-1

国の特別名勝であり、日本三名園の一つにあげられています。特に春の桜、秋の紅葉と冬の雪吊りの時期には多くの観光客が訪れています。



小矢部市 MAP C-3

歴史国道(倶利伽羅県定公園)

加賀藩前田家の参勤交代や松尾芭蕉などの文人墨客が通った峠道。新緑・紅葉のシーズンごとに散策が楽しめます。



小矢部市 稲葉山 MAP B-3

3基の大きな風力発電が目印。高さ346.9mの稲葉山山頂からは、雄大な立山連峰や散居村が一望できます。稲葉山ふれあい動物広場ではヤギやウサギなどとふれあうことができます。



小矢部市 宮島峽 MAP B-3

子撫川沿いにいくつもの滝が連なり散策しながら滝めぐりが楽しめます。滝のすぐそばまで近づくことができ、マイナスイオンを浴びて気分もリフレッシュ!

津幡町 MAP B-2

石川県森林公園 (森林セラピー®基地)

石川県で初めて森林セラピー®基地として認定された公園。ヨガやノルディック・ウォークなどと組み合わせたオリジナルのプログラムを体験できます。

開館/9:00~17:00
休館/12月29日~1月3日
TEL.076-288-6449 (石川県森林公園インフォメーションセンター)



自然

NATURE

四季それぞれに違う表情をみせる
彩り豊かな美しい自然を
心と身体で感じる



津幡町 MAP B-1

河北潟干拓地 ひまわり村

7月下旬から8月上旬にかけて、2.3haに35万本のヒマワリが咲き誇り、家族連れやカップルなど多くの人々に賑わいます。

TEL.076-288-4424
(河北潟干拓土地改良区)



津幡町 MAP C-1

ハーブ農園ペザン

農園併設のショップでは、オリジナルハーブティーやハーブのほうじ茶、ハーブソルトからハーブグリア(サンテリア風カクテルの素)など、「ハーブを、楽しく、美味しく。」をテーマに開発された商品が販売されています。

開館/10:00~17:00(土曜、日曜、祝日のみ)
休館/平日(月曜日~金曜日)

歳時記

時期	市町	イベント名等・場所	イベント内容
各季節のキャンペーン期	金沢市	金沢城・兼六園四季物語 金沢城公園・兼六園	金沢城や兼六園のライトアップをはじめ、四季折々の金沢に相応しい伝統芸能やコンサートなどを企画しています。
	金沢市	金沢城・兼六園の無料開放 金沢城公園・兼六園	桜の花見時期や百万石まつりの週、旧盆、文化の日、大晦日から正月三日は、兼六園が無料開放されます。
4月下旬～5月上旬	小矢部市 津幡町	俱利伽羅さん八重桜まつり 俱利伽羅不動寺・俱利伽羅泉定公園	俱利伽羅山一帯に約6,000本もの八重桜が咲き誇ります。俱利伽羅不動寺境内でつきたての厄除け念仏赤餅が参拝者に配られます。(日時要確認)
4月下旬	小矢部市 津幡町	歴史国道イベント「くりから夢街道ウォーク」 俱利伽羅泉定公園	俱利伽羅峠の戦いにちなみ、石川と富山の県境で大綱引き大会が催されます。ガイドの解説を聞きながら歴史国道の散策も楽しめます。
4月第4日曜日	小矢部市	酒とり祭り 下後霊神明宮	白禪1本の男衆が、神主から注がれる御神酒を柄杓でうけ、参拝者に振る舞い、無病息災・五穀豊穣を祈願する珍しい奇祭です。
4月29日(昭和の日)	津幡町	県民みどりの祭典 石川県森林公園	第34回全国植樹祭、第18回全国育樹祭の開催を記念し、毎年4月29日の「昭和の日」に石川県森林公園緑化の広場で開催されます。
4月29日(昭和の日)	小矢部市	石動曳山祭 石動・愛宕神社	桃山時代の工芸の粋を集めた絢爛豪華な11本の花山車が石動の街中を巡行します。囃子・笛・太鼓、車輪の音が歴史と伝統文化を醸し出します。
5月GW頃	金沢市	いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭 金沢市内一円	世界中から一流アーティストが集い、朝から晩までコンサートを繰り広げ、街全体がクラシック音楽であふれます。
5月15日	金沢市	神事能 寺中・大野湊神社	400年前、関が原の戦いの勝利を記念し、加賀藩二代藩主 前田利長が奉納したのが始まりと伝えられる神事能です。
5月15日～17日、10月15日～17日	金沢市	あぶりもち神事 野町・神明宮	春と秋に行われる神事。この餅を食べると無病息災に、天井にさしておくと家の守りになると言われています。
5月第4土・日曜日	小矢部市	おやべの獅子舞祭(石動天神獅子舞祭) 石動市街地	前田利家の甥 前田利秀が今石動城に入城した際に、住民が獅子舞を舞ったことに由来する行事。勇壮華麗な獅子舞が披露されます。
6月第1金・土曜日	小矢部市	津沢夜高あんどん祭 津沢市街地	五穀豊穣を願い、高さ約7m、長さ約12mの武者絵で彩られた大きな行燈同士が激しくぶつかり合う様子は迫力満点です。
6月第1土曜日	金沢市	金沢百万石まつり(百万石行列) 金沢市内一円	豪華絢爛な百万石行列や踊り流し、伝統芸能などが繰り広げられ、街は祭り一色に染まります。
6月15日	金沢市	生姜まつり 波自加弥神社	祭神は日本唯一の食産神で、料理や医薬関係者も多く参拝します。生姜・山葵等を供え参拝後、生姜湯が振舞われます。
6月23日	津幡町	峨山禅師生誕祭 瓜生地内	曹洞宗の高僧 峨山禅師の生誕地である瓜生区。「峨山園」では、毎年禅師の功績を偲んで生誕祭が行われます。
6月30日	金沢市	氷室開き 湯涌温泉 氷室小屋	藩政時代、冬の雪を氷室に貯蔵し、夏に取り出し藩主へ、藩主から將軍家へ献上したことに由来します。
7月20日～8月31日	津幡町	大滝流しぞうめん 木窪大滝	津幡町河谷合地区にある木窪大滝で、滝見舞台での流しぞうめんやイワナの掴み取りが楽しめます。
7月第4土・日曜日	金沢市	山王悪魔払い 大野日吉神社	山伏姿で町内全戸を巡り、伝統芸能の魔除けの舞を演じる。「弥彦ばば」の通称で代々若者達に受け継がれています。
7月最終土曜日	小矢部市	メルヘンおやべ源平火牛まつり 石動商店街周辺	木曾義仲が俱利伽羅峠の戦いで用いた奇襲作戦「火牛の計」にちなんだイベントです。わらの火牛を引き、タイムを競い合う火牛の計レースは1番の見所。
8月1日に最も近い土曜日	津幡町	つばた町民八朔まつり 津幡町役場周辺	「みんなで創る みんなの夏まつり」の実現を目指しています。華やかな踊り流し、泣き相撲、模擬店など、催しも盛りだくさん。
8月1日に最も近い日曜日	津幡町	全国選抜社会人相撲選手権大会 津幡町常設相撲場	安土・桃山時代が起源といわれ、八朔大相撲を昭和45年に改めた日本相撲連盟公認のタイトル戦。全国から選抜された強豪が結集します。
8月上旬	金沢市	夏季大祭(金石の夏まつり) 寺中・大野湊神社	年に一度、氏神さまの神輿を迎えます。曳山や太鼓台が引き出され、獅子舞や悪魔払いなどで町が賑わいます。
8月中旬	津幡町	くりからさん万灯会 俱利伽羅不動寺 西之坊鳳凰殿	ろうそくを灯し、先祖や故人を供養する「万灯会」が営まれます。境内では7,000本の灯明が供えられ、一面に幻想的な雰囲気広がります。
8月下旬	津幡町	つばたレガッタ 石川県津幡漕艇競技場	日本有数のポートコース「日本海コース」をナックルフォア艇で競漕する「レガッタ」が行われます。
9月第2日曜日	小矢部市	源氏太鼓 下後霊神明宮	俱利伽羅峠の戦いの勝利を祝って越中武士の蟹谷次郎が打ち鳴らした勝鬨太鼓。小矢部市無形民俗文化財に指定されています。
9月中旬	金沢市	金沢JAZZ STREET 金沢市内中心部	国内外の一流アーティストや学生達が金沢に集い、ジャズを通じて、まちの魅力を発信します。
9月中旬	小矢部市	宮めぐりの神事 塙生護国八幡宮	木曾義仲の戦勝詔が起源。道祖幣を持った氏子先頭に、甲冑姿の若者、宝物を手にした児童が拝殿広縁を7回半巡る古式ゆかしき神事です。
10月中旬	津幡町	どまんなかフェスタ おやど橋周辺	津幡町の中心部「おやど橋」を会場に、テント市やダンス、音楽などの催しが行われます。
11月第1日曜日	津幡町	河北潟ふれあいフェスタ 河北潟宮農公社	河北潟で生産された野菜、果物、生花、乳製品などのほか、お餅、めった汁、新米おにぎりが味わえます。
10月最終日曜日	金沢市	金沢マラソン 金沢市内一円	金沢の魅力満喫できる回遊型コース。秋の金沢を肌で感じながら、まちなかを走り抜けます。
11月上旬	金沢市	雪吊り作業 兼六園内・金沢城公園	金沢特有の水分を多く含む重い雪から、木の枝を守る冬支度。円錐状に広がる縄が木々を美しく力強く支えます。
12月～3月	金沢市	土堀こも掛け 長町武家屋敷跡界隈	雪の被害から土堀を守るため行なわれる初冬の風物詩です。翌年3月中旬まで設置されます。
1月5日以降最初の日曜日	金沢市	金沢市消防出初式 金沢城公園	年のはじめ、いせな加賀火消しの伝統を受け継ぐ男達による裸放水と、勇壮なはしご登りが行われます。
1月最終日曜日	金沢市	氷室の仕込み初め(雪詰め) 湯涌温泉氷室小屋	大寒の雪を氷室に詰め込む伝統行事。氷室開きとともに、藩政時代の風習を今に伝えています。
2月	金沢市	フードピア金沢 市内各所	地元の冬の味覚を満喫できる、毎回大盛況のイベントです。

四季折々、ほんものの日本を五感で発見できるまち



金沢 KANAZAWA

見て来て体験
メルヘンおやべ



小矢部 OYABE

自然のなかから
のびのびと
楽しませ

自然のなかから
のびのびと
楽しませ



津幡 TSUBATA

秋

冬

交通アクセス



東・名・阪から北陸へ! ふらっと北陸へお越し下さい。

<p>北陸新幹線</p>	<p>3大都市圏からいずれも 約2時間30分!</p>	<p>東京から</p> <p>練馬IC → 関越・上信越自動車道 → 上越JCT → 北陸自動車道 → 小矢部IC 約5時間10分</p> <p>金沢森本IC 約5時間30分</p>
	<p>名古屋から</p> <p>一宮IC → 東海北陸自動車道 → 小矢部砺波JCT → 能越自動車道 → 小矢部東IC 約2時間50分</p>	<p>大阪から</p> <p>吹田IC → 名神高速道 → 米原JCT → 北陸自動車道 → 金沢西IC 約3時間30分</p> <p>小矢部IC 約4時間</p>
	<p>鉄道</p> <p>東京 → 名古屋 → 津幡町 → 小矢部市</p> <p>約2時間30分</p>	<p>乗用車</p>

観光に関するお問い合わせ

金沢市観光政策課
TEL.076-220-2194
〒920-8577
石川県金沢市広坂1丁目1番1号

金沢市観光協会
TEL.076-232-5555
〒920-0858
石川県金沢市木ノ新保町1番1号
(金沢駅構内)



津幡町産業振興課 (津幡町観光協会)
TEL.076-288-6704
〒929-0393
石川県河北郡津幡町字加賀川二3番地



小矢部市商工観光課
TEL.0766-67-1760 (代表)
〒932-8611
富山県小矢部市本町1番1号

小矢部市観光協会
TEL.0766-30-2266
〒932-8611
富山県小矢部市本町1番1号



<https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/>

https://www.town.tsubatake.lg.jp/division/sangyou/sangyou_top.html

<https://www.oyabe.info/>